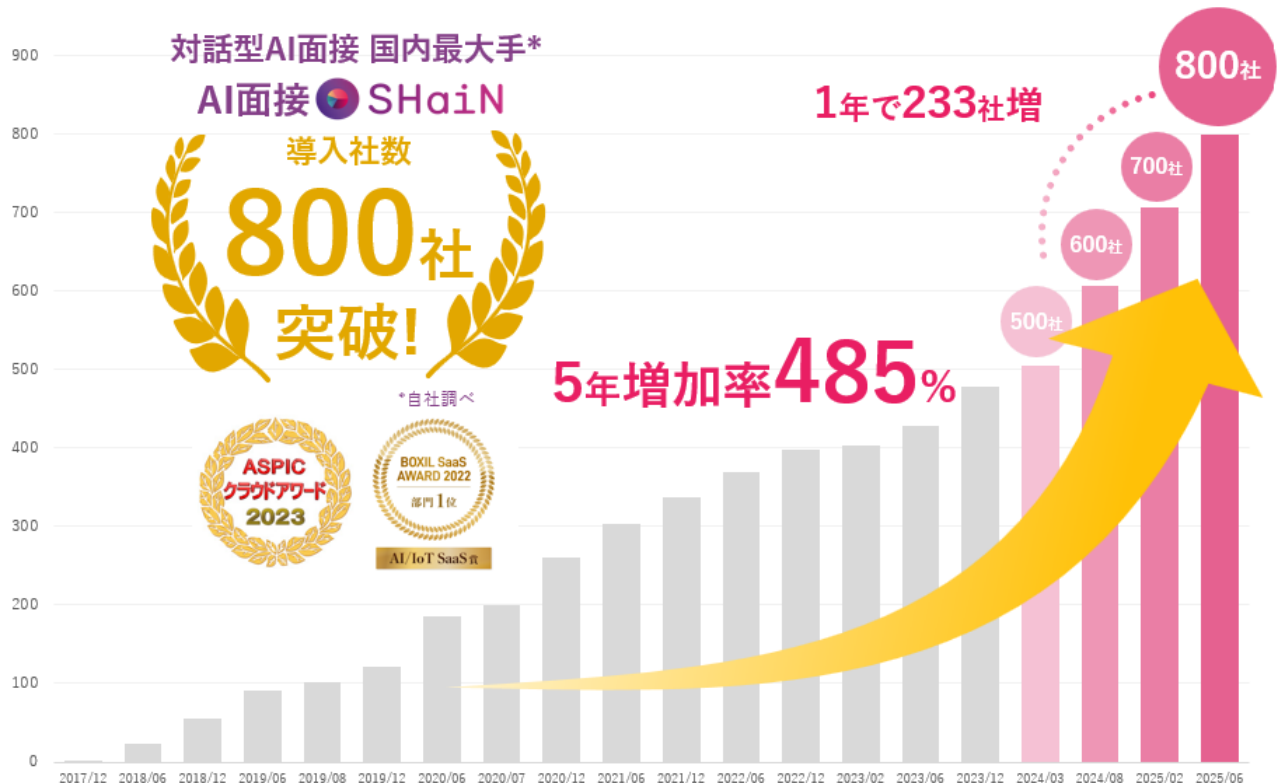


## 対話型AI面接サービスSHaiN導入企業800社突破 ～のべ受検者数では金融業界が最多に～

株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明、以下タレントアンドアセスメント）は、同社が開発・提供する対話型AI面接サービスSHaiN（以下、SHaiN）において、2025年6月、導入した企業が累計 800 社を突破したことをお知らせいたします。



### 【SHaiN 導入800社突破】

2018年にサービス提供を開始したSHaiNは、2025年2月に導入企業数700社を達成後も成長を加速させ、2025年6月には800社を突破しました。これまでの受検者数はのべ12万3,000名を超えており、日本最大手の対話型AI面接サービスとして成長を続けてきました。特に近年では新卒採用にとどまらず、中途採用、社内昇進昇格試験、アルバイト採用など、活用シーンが多様化しており、幅広い企業・業界で利用いただいています。業種別の導入企業数では、「情報通信業」が最も多く、「サービス業（他に分類されないもの）」「卸売業・小売業」と続いています。

また、受検者数で捉えると「金融業・保険業」が全体の約25%を占め、人事担当者の負担が大きい企業での導入が進んでいます。また「宿泊業・飲食サービス業」では約14%を占めており、アルバイト採用での導入が加速しています。

#### <導入企業数割合（業種別・上位）>

- ・情報通信業 : 19.3%
- ・サービス業（他に分類されないもの） : 13.3%
- ・卸売業・小売業 : 12.3%

#### <のべ受検者数割合（業種別・上位）>

- ・金融業・保険業 : 24.9%
- ・情報通信業 : 15.2%
- ・宿泊業・飲食サービス業 : 14.2%

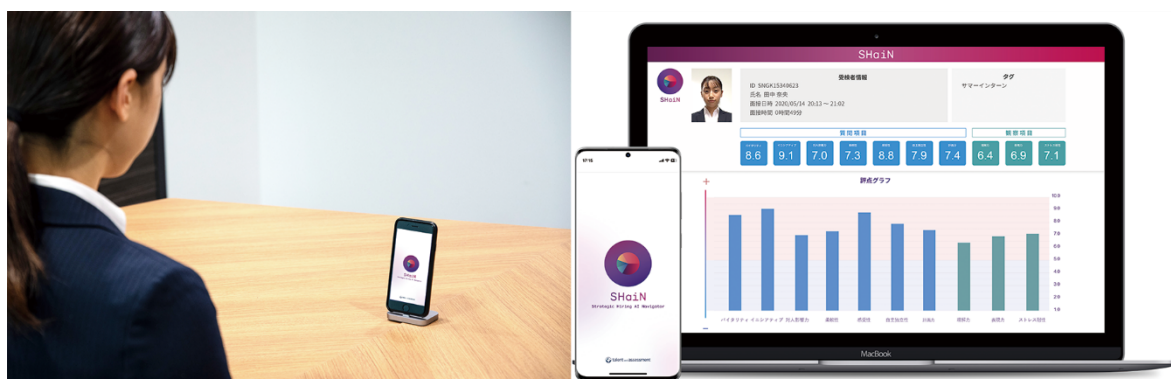
※総務省の定める日本標準産業分類（令和5年7月告示）に基づき分類しています。

タレントアンドアセスメントは、今後もあらゆる業界・業種の企業様の採用課題に寄り添い、公平公正な選考の実現を通じて人的資本経営に貢献してまいります。

#### ■対話型AI面接サービス SHaiNとは (<https://shain-ai.jp/>)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりにAIが面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現しており、770社以上で導入されている国内最大手の対話型AI面接サービスです（2025年5月時点）。受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、24時間365日、いつでもどの場所でもAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。

SHaiNは、グループ企業であるPKSHA Technologyが展開する「AI Suite for HR」の役割の一つとして、AIにより総合的に人事業務の効率化と転職者や働く人々の体験向上の実現を目指しています。



#### ■株式会社タレントアンドアセスメント (<https://www.taleasse.co.jp/>)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F  
代表者 代表取締役 山崎俊明  
設立 2014年10月  
資本金 5,000万円  
事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開